

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科	視能訓練士学科1年制		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	医療光学機器概論		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部1年		学期	前期	教室名	第2合同校舎702教室/本館4F実習室
担 当 教 員	昏石 勝代 他					
実務経験と その関連資格	【実務経験】 視能訓練士として総合病院に勤務し、眼科一般検査、斜視弱視検査に従事 【関連資格】 視能訓練士					
《授業科目における学習内容》 網膜の解剖を理解し、正確な眼底画像を撮影できる技術を学ぶ。 眼底写真やOCTの結果から正常、異常が判断できる。 症例検討ができるようになる。						
《成績評価の方法と基準》 レポート100%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》 視能学第3版(小林 義治、松岡 久美子、臼井 千恵、岡 真由美編集:文光堂,2022) 図解 眼科検査法(湖崎 克監修,滋慶学園グループ視能訓練士養成校担当教員編著:株滋慶出版,2024) 眼科検査ガイド第3版(根木 昭監修:文光堂,2022)						
《授業外における学習方法》 授業の予習、復習を行う。レポート提出により考察できる力をつけ、臨地実習に繋げる。						
《履修に当たっての留意点》 検査者、被検査者を体験し、学生相互にフィードバックを行い技術力、説明力をつける。また、被検査者を体験することで患者の気持ちの理解に繋げる。限られた時間で効率よく実習する。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	光学機器の基礎知識を修得する。		配布資料 上記テキスト	授業の予習復習	
	各コマにおける授業予定	眼底写真撮影のための基礎知識について学ぶ。				
第2回	授業を通じての到達目標	眼底カメラやOCTの構造や特徴を知り、正確な眼底写真撮影検査ができる。		配布資料 上記テキスト	授業の予習復習	
	各コマにおける授業予定	実際の光学機器(無散瞳眼底カメラ、散瞳眼底カメラ、OCT)を操作し、撮影できる。 患者への説明や固視誘導の方法を学ぶ。				
第3回	授業を通じての到達目標	眼底カメラやOCTの構造や特徴を知り、正確な眼底写真撮影検査ができる。		配布資料 上記テキスト	授業の予習復習	
	各コマにおける授業予定	実際の光学機器(無散瞳眼底カメラ、散瞳眼底カメラ、OCT)を操作し、撮影できる。 患者への説明や固視誘導の方法を学ぶ。				
第4回	授業を通じての到達目標	眼底カメラやOCTの構造や特徴を知り、正確な眼底写真撮影検査ができる。		配布資料 上記テキスト	授業の予習復習	
	各コマにおける授業予定	実際の光学機器(無散瞳眼底カメラ、散瞳眼底カメラ、OCT)を操作し、撮影できる。 患者への説明や固視誘導の方法を学ぶ。				
第5回	授業を通じての到達目標	眼底カメラやOCTの構造や特徴を知り、正確な眼底写真撮影検査ができる。		配布資料 上記テキスト	授業の予習復習	
	各コマにおける授業予定	実際の光学機器(無散瞳眼底カメラ、散瞳眼底カメラ、OCT)を操作し、撮影できる。 患者への説明や固視誘導の方法を学ぶ。				

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第 6 回	授業を通じての到達目標	眼底カメラやOCTの構造や特徴を知り、正確な眼底写真撮影検査ができる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	実際の光学機器(無散瞳眼底カメラ、散瞳眼底カメラ、OCT)を操作し、撮影できる。 患者への説明や固視誘導の方法を学ぶ。		
第 7 回	授業を通じての到達目標	眼底カメラやOCTの構造や特徴を知り、正確な眼底写真撮影検査ができる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	実際の光学機器(無散瞳眼底カメラ、散瞳眼底カメラ、OCT)を操作し、撮影できる。 患者への説明や固視誘導の方法を学ぶ。		
第 8 回	授業を通じての到達目標	正確な眼底写真撮影ができる。 正常、異常など、検査結果を読み解くことができる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	光学機器(無散瞳眼底カメラ、散瞳眼底カメラ、OCT)で撮影した画像の考察ができる。 患者への説明や固視誘導ができる。		
第 9 回	授業を通じての到達目標	正確な眼底写真撮影ができる。 正常、異常など、検査結果を読み解くことができる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	光学機器(無散瞳眼底カメラ、散瞳眼底カメラ、OCT)で撮影した画像の考察ができる。 患者への説明や固視誘導ができる。		
第 1 0 回	授業を通じての到達目標	正確な眼底写真撮影ができる。 正常、異常など、検査結果を読み解くことができる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	光学機器(無散瞳眼底カメラ、散瞳眼底カメラ、OCT)で撮影した画像の考察ができる。 患者への説明や固視誘導ができる。		
第 1 1 回	授業を通じての到達目標	正確な眼底写真撮影ができる。 正常、異常など、検査結果を読み解くことができる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	光学機器(無散瞳眼底カメラ、散瞳眼底カメラ、OCT)で撮影した画像の考察ができる。 患者への説明や固視誘導ができる。		
第 1 2 回	授業を通じての到達目標	画像データをみて正常、異常など、検査結果を読み解き、症例検討に繋げる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	眼底写真および前眼部写真より結果を読み解き、考察することができる。		
第 1 3 回	授業を通じての到達目標	画像データをみて正常、異常など、検査結果を読み解き、症例検討に繋げる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	眼底写真および前眼部写真より結果を読み解き、考察することができる。		
第 1 4 回	授業を通じての到達目標	画像データをみて正常、異常など、検査結果を読み解き、症例検討に繋げる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	眼底写真および前眼部写真より結果を読み解き、考察することができる。		
第 1 5 回	授業を通じての到達目標	画像データをみて正常、異常など、検査結果を読み解き、症例検討に繋げる。	配布資料 上記テキスト	授業の予習復習
	各コマにおける授業予定	眼底写真および前眼部写真より結果を読み解き、考察することができる。		